

本瓦造船株式会社 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、積極的な取組みを通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

2021年10月22日
本瓦造船株式会社
代表取締役 本瓦 誠

当社のSDGsへの貢献

魂を込めたものづくり

豊富な経験と実績により培ってきた技術・ノウハウのもと、お客様の期待と信頼に応え、社会課題の解決にもつながる船を造り上げてまいります。

【主な取組み】

- ・ISO9001認証取得・品質マネジメントシステム確立と継続的改善
- ・品質維持・向上に向けた社内一貫生産管理体制構築
- ・船員不足や労働環境改善等の社会・業界の課題解決に向けた技術開発(荷役や離着桟作業の安全性向上・労務負荷軽減を実現する次世代省力化船「スマートアシストシップ」の建造)



環境にやさしい船舶建造

事業活動における環境負荷低減のもと、環境性能に優れた船舶の建造に積極的に取組むことで内航海運におけるGHGの大幅な削減を目指してまいります。

【主な取組み】

- ・水素・バイオ燃料を利用した環境配慮型ハイブリッド船開発アドベントへの参画
- ・国土交通省の内航船舶省エネボーナス制度に準じた省エネ船の建造(これまでに7隻の船舶で省エネボーナス5つ星を獲得)



社員満足の追求

労働環境の整備ときめ細やかな人材育成のもと、働き方改革の実践とダイバーシティ推進に取組み、社員が生き甲斐を見つけられる会社を目指します。

【主な取組み】

- ・各人の能力・技術の見える化とそれに応じた人材育成強化
- ・ゆとりをもった受注量とし、給与体系見直し・段階的な年間休日増・定時退社推進などの働き方改革と品質・効率向上を実現
- ・女性の積極採用・登用(派遣からの正規登用や管理職への登用)と女性社員の意見も踏まえた労働環境の整備
- ・メンタルヘルスチェック等、社員の心身の健康維持増進への取組み



地域への貢献

地域経済活性化への取組みや社会貢献活動の実践により、地元である潮待ちの港“鞆の浦”的発展と持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

【主な取組み】

- ・鞆の活性化に向けたNPO法人の活動への参画
- ・地元人材の積極採用
- ・鞆の浦の海岸清掃の継続実施、地元への寄付の積極実施
- ・地元の幼稚園児・小学生を対象とした工場見学の受入



SDGsとは

Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略。持続可能な社会をつくるために、世界が抱える問題を17の目標と169のターゲットに整理したもの(2015年9月に国連で採択)。2030年までに、政府、企業、地域社会のあらゆる人が、SDGsを実現するための役割を担っている。

